

教育委員会定例会会議録

1 日時

平成26年6月23日(月)

開会 9時30分

閉会 10時07分

2 場所

教育委員室

3 出席者及び欠席委員の氏名

出席者 岩崎恭典委員長、前田光久委員、森脇健夫委員、柏木康恵委員

山口千代己教育長

欠席者 なし

4 出席職員

教育長 山口千代己(再掲)

副教育長 信田信行、次長(教職員・施設担当) 福永和伸

次長(学習支援担当) 山口顕、次長(育成支援・社会教育担当) 長谷川耕一

次長(研修担当) 中田雅喜

教育総務課 課長 荒木敏之

教職員課 課長 梅村和弘、班長 小宮敬徳、主幹 加藤真也、班長 岡村芳成

主査 水谷匡利

高校教育課 課長 長谷川敦子、班長 吉田淳、指導主事 成田達也

特別支援教育課 課長 東直也、課長補佐兼班長 森井博之

指導主事 村山文代

社会教育・文化財保護課 課長 田中彰二、主幹兼社会教育主事 奥村隆志

文化振興課 課長 明石典男

三重県総合博物館副館長 岡村順子、三重県立美術館副参事 上田裕之

5 議案の件名及び採択の結果

件名	審議結果
議案第14号 職員の人事異動(市町立小中学校)について	原案可決
議案第15号 三重県立美術館協議会委員の任命について	原案可決
議案第16号 議決事項の訂正について	原案可決

6 報告題件名

件名
報告1 平成27年度三重県公立学校教員採用選考試験の申込状況について

報告 2 平成 27 年度三重県立高等学校入学者選抜実施日程・三重県立特別支援
学校入学者選考実施日程について

7 審議の概要

・開会宣言

岩崎恭典委員長が開会を報告する。

・会議成立の確認

全委員出席により会議が成立したことを確認する。

・前回審議事項（平成 26 年 6 月 2 日開催）の審議結果の確認

前回定例会審議結果の内容を確認し、全委員が承認する。

・議事録署名人の指名

柏木委員を指名し、指名を了承する。

・会議の公開・非公開の別及び進行の確認

議案第 14 号は人事管理に関する案件であるため、議案第 15 号は人事に関する案件であるため、非公開で審議することを承認する。

会議の進行は、公開の議案第 16 号を審議し、報告 1 及び報告 2 の報告を受けた後、非公開の議案第 14 号及び議案第 15 号を審議する順番とすることを承認する。

・審議事項

議案第 16 号 議決事項の訂正について（公開）

（田中社会教育・文化財保護課長説明）

議案第 16 号 議決事項の訂正について

平成 26 年 4 月 14 日議決「議案第 4 号 三重県総合博物館協議会委員の任命について」の一部を別紙のとおり訂正することについて、議決を求める。平成 26 年 6 月 23 日提出 三重県教育委員会教育長。

提案理由 平成 26 年 4 月 14 日開催の教育委員会定例会において議決された「議案第 4 号 三重県総合博物館協議会委員の任命について」において、委員の氏名等において誤りがあったので、訂正する必要がある。

これが、この議案を提出する理由である。

説明は明石文化振興課長より行います。

（明石文化振興課長説明）

大変申し訳ございません。誤りがありましたので訂正させていただきます。

1 ページをお願いいたします。議案第 4 号の別紙のところ「**「可児市文化創造センター センター長兼劇場総監督」を「可児市文化創造センター 館長兼劇場総監督」に、「センター長」を「館長」に訂正させていただきます。「衛 紀夫（のりお）」を「衛 紀生（きせい）」に、読み方も誤っておりましたが、「夫」という字を「生」**

という字に訂正を、「齋藤彰一」の「齋」という字を旧字体の「齋」に訂正をさせていただきたいと思います。

資料の2ページですが、先ほどの訂正部分を上が訂正後、下が訂正前ということで、下線を引っ張っている部分が、先ほど言いました訂正部分です。

3ページですが、前回、参考ということで付けさせていただいた資料の部分についても、申し訳ございませんが、誤りがございましたので訂正をさせていただきたいと思います。居住地、勤務地ということで書かせていただいておりますが、上のほうの表で中村忠明様が津市と書いてございましたが、正しくは伊賀市でございます。3ページの下部分、衛さんの部分は先ほど言いましたとおりです。4ページです。齋藤彰一様ですが、こちら「居住地又は勤務地」の欄が津市としておりましたのが、正しくは四日市市ということで、本当に申し訳ございませんが、以上のとおり訂正をさせていただければと思います。

【質疑】

委員長

議案第16号ですが、これについてはいかがでしょうか。

明白な事実ですから、訂正することについては全くやぶさかではないですが、これは4月14日の議決ですから、4月1日現在の所属という形で、例えば、衛さんもセンター長というのが館長に変わったというのは、例えば4月1日に変わったという状況ですか。そこまでは把握されていない。

文化振興課長

最後に中村忠明様が「勤務地又は住所地」が変わっていたというのは、3月まで旧年度勤めておられたところをお辞めになったということで、そういう住所地を訂正という部分もありますが、他の部分は申し訳ないですが、チェックミスということで。

委員長

というのは、先週、中村忠明さんにお会いしたら、伊賀市文化都市協会理事長になっていたんですね。だから、また訂正するのかなと思ったんですが、それは後の話だからいいんですね。分かりました。

【採決】

－全委員が承認し、本案を原案どおり承認する。－

・審議事項

報告1 平成27年度三重県公立学校教員採用選考試験の申込状況について (公開)
(梅村教職員課長説明)

報告1 平成27年度三重県公立学校教員採用選考試験の申込状況について

平成27年度三重県公立学校教員採用選考試験の申込状況について、別紙のとおり報告する。平成26年6月23日提出 三重県教育委員会事務局 教職員課長。

資料1ページをご覧ください。教員採用選考試験の申し込みを5月16日から始めて、6月2日で締め切らせていただきました。申込状況は下の表のとおりです。

「平成27年度採用」という欄が今年度の数字で、合計のところを見ていただきますと、申込者数の総数が3,284名、昨年が3,395名でしたので、昨年より111名の減となっております。採用見込数が今年度は約483名で、昨年度は合格者が600名ですので、今年度の採用見込数が少ないこともありまして、現時点での倍率を単純に計算いたしますと、今年度は6.8倍、昨年度は5.7倍で、倍率は1倍少し上昇するという見込みとなっております。

校種別に見ていただきますと、それぞれ小・中・高・特別支援・養護教諭ともに申込者数自体は若干の減となっておりますが、倍率については、申込時点で比べますとそれぞれ上昇しています。採用見込数が昨年度より減っているため、そういうことになっております。

選考種別ごとの申込者数は、一般選考が2,714名で、以下、それぞれの特別選考の申込者数はこのようになっております。こちらも昨年度との申込者数の増減は表のとおりです。それほど大きな増減はないという形になっております。

2ページが、校種別・教科別の申込者数の総数、合計を示しております。教科別に見ていただきますと、申込みが多いのは中学校、高校とも保健体育が非常に多くて、それぞれ200名の応募がございます。あと、中学校は国語、社会、英語が多く、高校の場合は、理科、地歴が多いですが、やはり両方とも保健体育での人数が多くなっているのが顕著となっております。

3ページが経年比較です。一番下の合計欄を見ていただきますと、今年度は3,284名ですが、最近は3,200～3,300で推移しているということで、例年並みの申込者数であったと考えております。

【質疑】

委員長

報告1についてはいかがでしょうか。

これで精査して、ほぼこの人数ということですね。

教職員課長

トータル人数はこれでほぼ間違いないと思います。現在、確認作業を行っておりますので、最終的には若干数値が動く可能性がございます。

委員長

一応例年並みの志願者は来てくれたということですね。

前田委員

採用見込数のところに全部「約」というのがついているんですが、この「約」がついている意味はどういう意味ですか。

教職員課長

それぞれの採用見込数は、5名刻みで数字を出させてもらっています。高等学校だけスポーツ特別選考を含んでいますので、3という数字が出ていますが、基本的に一桁目は0か5で公表させていただいているため「約」を付けております。

委員長

よろしいでしょうか。

－全委員が本報告を了承する。－

・審議事項

報告2 平成27年度三重県立高等学校入学者選抜実施日程・三重県立特別支援学校入学者選考実施日程について（公開）

（長谷川高校教育課長説明）

報告2 平成27年度三重県立高等学校入学者選抜実施日程・三重県立特別支援学校入学者選考実施日程について

平成27年度三重県立高等学校入学者選抜実施日程・三重県立特別支援学校入学者選考実施日程について、別紙のとおり報告する。平成26年6月23日提出 三重県教育委員会事務局 高校教育課長・特別支援教育課長。

それでは、平成27年度県立高等学校入学者選抜の実施日程について報告をいたします。入学者選抜の日程については、中学校、高等学校が翌年の年間計画を毎年立てる必要があることから、毎年2月に前期選抜と後期選抜の検査日、合格発表日を予定として公表しております。

今回、入学願書の受付期間など、すべての選抜日程を策定いたしました。

資料をご覧ください。まず、検査日についてですが、前期選抜は、2月9日月曜日、10日の火曜日のいずれか1日又は両日で実施いたします。スポーツ特別枠選抜、連携型中高一貫教育に係る選抜や、過年度生を対象とした特別選抜も合わせて実施いたします。合格内定の通知は、2月16日月曜日に行います。後期選抜は、3月11日水曜日に検査を実施し、3月18日水曜日に合格者発表を行います。3月23日月曜日に後期選抜において、病気等で欠席した者のために追検査を、また、合格者数が入学定員に満たなかった高等学校で再募集の検査を実施いたします。再募集後、合格者数が入学定員に満たなかった夜間・定時制課程では、追加募集の検査を3月27日金曜日に実施いたします。その後、通信制課程においては、再募集を4月5日日曜日に実施いたします。

昨年度からの変更点ですが、後期選抜の志願変更の期間を昨年度の4日間から1日短くし、3日間にしたことです。志願変更とは、後期選抜の入学願書の提出を締め切った後、志願者が発表された志願倍率を見て志願校又は志願学科・コースを一度だけ変更できるものです。この期間を1日短くしたのは、全日制課程と定時制課程の選抜を年度内に終了するためですが、志願変更期間の4日目に変更を申し出る志願者はごくわずかであることから、3日間にしても志願者にとって影響はないと考えております。

最後に、他県等において入学学力検査の採点ミスが相次いで発生しているところですが、三重県では平成14年度選抜において、採点ミスにより本来合格とすべき受検者を不合格とし、後日、追加合格とする事案が発生いたしました。

そこで、まず、入学者選抜が公正かつ適正に行われるよう、各高等学校で入学者選抜委員会を設置することを明文化いたしました。それから、選抜の実施細目の中で採点や点検の方法などを詳細に定め、説明会を開催して各高等学校に周知徹底すること

といたしました。さらに、慎重な採点や合格判定が行われるよう、学力検査日から合格発表日までの期間を十分に確保するということを定めまして、再発防止に取り組んでいるところです。

平成27年度高等学校入学者選抜に関する日程は以上です。

続いて、特別支援学校入学者選考の実施日程について、報告者を替えてご説明いたします。

(東特別支援教育課長説明)

三重県立特別支援学校入学者選考についてご説明を申し上げます。

同じく資料下の部分にあります平成27年度三重県立特別支援学校入学者選考実施日程をご覧ください。特別支援学校の入学者選考については、選考日を2回設定しております。日程については、県立高等学校の入学者選抜の日程と合わせて実施をさせていただいております。まず、選考です。出願の期間を1月28日水曜日から2月2日月曜日とし、2月10日火曜日に選考を行います。合格者の発表は2月16日月曜日です。

また、再募集の選考については、出願期間を2月24日火曜日から2月27日金曜日とし、3月11日水曜日に選考を行います。合格者の発表は3月13日金曜日です。

一番下に注釈として記載しておりますが、県立特別支援学校の受検の希望がある生徒については、必ず出願を希望する学校において教育相談を受けていただくこととしております。この締切日は入学願書受付の締切の前日、来年度は曜日の関係で土日を挟みますので、1月30日金曜日とさせていただいております。

この教育相談は、特別支援学校が生徒の実態把握を行うとともに、保護者並びに生徒に当日の授業を観ていただき、学校への理解を深めていただくことを目的として行っているものです。

以上が、平成27年度三重県立高等学校入学者選抜実施日程・三重県立特別支援学校入学者選考実施日程についての説明でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

【質疑】

委員長

報告2はいかがでしょうか。何かございますか。

特別支援学校の出願は必ず教育相談を受けるということで、その結果、再募集のほうでエントリーしてくる場合も確かあるということでしたね。

特別支援教育課長

高等学校と特別支援学校の教育課程が異なっているということですが、一部、生徒の中に最終までどうしても進路の選択に迷う生徒がいるということですので、このような形を設けさせていただいております。

委員長

よろしいでしょうか。

—全委員が本報告を了承する。—

・審議事項

議案第14号 職員の人事異動（市町立小中学校）について（非公開）

教職員課長が説明し、委員審議のうえ決裁の結果、全委員が承認し、本案を原案どおり可決する。

・審議事項

議案第15号 三重県立美術館協議会委員の任命について（非公開）

社会教育・文化財保護課長が説明し、委員審議のうえ決裁の結果、全委員が承認し、本案を原案どおり可決する。